

繊維学会 企画委員会／若手研究委員会 共同企画  
若手交流セミナー ～米沢織物の魅力に触れる～

国内最北の繊維産地とされる米沢は、安永5年(1776)、上杉鷹山が越後から縮師を迎えて麻織物に取り組んだのが、機業の始めといわれております。大正4年(1915)、米沢高等工業学校の秦逸三らは日本で初めて人造絹糸の製造に取り組みました。以降、天然繊維と化学繊維の総合産地として知られております。

今回のセミナーでは、山形大学施設の旧米沢高等工業学会、グリーンマテリアル成形加工研究センター、フォーマルブラックなどの後染加工の代表である東北整練株式会社、写真織など特有のジャガード織技術を展開する有限会社フォトテックス、3箇所の見学、小野小町ゆかりの小野川温泉での宿泊を企画しました。現在の米沢織物に触れることで、地場産業の取り組みをお伝えすることが出来たら幸いです。秋日和となるこの機会、米織の魅力に触れてみませんか？

### スケジュール

9月19日(月)

- 13:00 山形大学工学部正門付近集合
- 13:00～14:00 山形大学施設見学(旧高等学校 or グリーンマテリアル成形加工研究センター)
- 14:00～14:30 バス移動
- 14:30～15:30 東北整練見学
- 15:30～16:00 バス移動
- 16:00～17:30 フォトテックス見学(2班:カフェ→工場、工場→カフェ)
- 17:30～17:45 バス移動
- 17:45～18:00 寿宝園チェックイン
- 18:30～ 懇親会

9月20日(火)

- 7:30～8:00 朝食
- 8:30～8:45 バス移動(秋季研究発表会参加者)  
山大正門前にて解散

### 宿泊場所

寿宝園(〒992-0076 山形県米沢市小野川町 2584) TEL:0238-32-2214

### 参加費(宿泊料込み)

繊維学会正会員 維持・賛助会員 協賛学会正会員	非会員	繊維学会学生会員 協賛学会学生会員	学生非会員
12,000	25,000	6,000	10,000

### 参加申し込み

参加の申し込みは下記メールアドレスまで電子メールでお願いします。

繊維学会 若手交流委員会 委員長 宝田亘  
takarada.w.aa@m.titech.ac.jp

### その他

翌日(20日)から開催される繊維学会秋季研究発表会(会場:山形大学工学部)において、産官学の気鋭の若手研究者の発表を集めた若手産官学交流セッションを開催します。こちらも併せてご聴講下さい。

(聴講には秋季研究発表会への登録が必要になります。詳細は裏面を参照下さい。)

繊維学会 秋季研究発表会  
若手産官学交流セッション

日時：9月20日（火）

場所：山形大学 米沢キャンパス（〒992-8510 米沢市城南 4-3-16）

プログラム

- 9:10 1B01 セルローナノスファイバー含有高分子複合膜の力学特性に及ぼす分散状態の影響  
(九大院・統合新領域)○春藤淳臣, (九大院・工)松本裕治, 林 寿人, 水流添暢智, 田中敬二
- 9:30 1B02 柔軟剤の香りがタオルの手触り感触に与える効果  
(ライオン) 中村志緒梨
- 9:50 1B03 動的架橋高分子材料の力学・破壊特性  
(東大院・新領域創成科学) ○眞弓皓一、劉暢、加藤和明、横山英明、伊藤耕三
- 10:10 1B04 ポリエステルの濃染加工とブラックフォーマルへの展開  
(東北整練) ○相田秀美
- 10:30 1B05 非共役系有機媒体の超剛直性を利用した芳香族分子の新規光機能  
(東工大・物質理工) ○平田修造
- 10:50 1B06 CNT 含有発泡スチロール成形体の特性  
(山形化成工業) ○村形修宏、栗田充
- 11:10 1B07 繊維および不織布構造制御による肌触りの良いサニタリー用表面材の開発  
(花王) 田中良寛、渡邊絵里香、山岸敦、小山内宰
- 11:30 1B08 カーボンナノチューブ複合ニッケルめっき被膜の結晶構造と高温軟化現象  
(山形県工技セ) ○鈴木庸久、加藤睦人、佐竹康史、松田丈、小林誠也

以上